山形県西川町　デジタル田園都市国家構想交付金・新しい地方経済・生活環境創生交付金・地域未来交付金　実施状況及び効果検証

（単位：円）

【事業名：AI観光コンテンツ制作を通じた課題解決型人材の確保へ！交流人口拡大とコアな関係人口の整備事業】

所管課	タイプ名	事業期間	事業（実施計画書）		実施主体	重要業績評価指標(KPI)				交付対象事業費	交付金充当額	事業開始年月	事業完了年月	効果検証結果 （KPI達成状況に応じた今後の対応等）
			概要	実施内容		項目	単位	目標値	実績値					
商工観光課	地方創生推進タイプ	令和4年度	【新たな体制づくりと事業の構築】 デジタル観光コンテンツ制作を皮切りに、固有の文化や環境を活用した観光商品の造成や、優れた経営資源を持つ中小企業者の技術やサービス、運用を下支えし魅力に溢れる充実な地域づくりを進める西川ファン創出推進協議会（仮）を新たに設置する。	【デジタル観光コンテンツによる地域活性化】 全体設計やコンテンツの素材となる地域資源の掘り起こしのため、複業人材を含めた町内外の方々とのワークショップを開催する。ワークショップで出された謎解き企画や動画コンテンツをAPPリへ落とし込みながら、第一弾としては、他に類を見ない夏にスキーが楽しめる月山から山麓の地域を対象とし、周辺観光のあり方や楽しみ方を提案するデジタル観光コンテンツを制作する。 【複業人材活用の促進】 首都圏等への現路開拓や、業態転換や新分野展開による事業の継続など、コロナ禍を乗り切るため前向きに取組もうとする事業者を支援するため、その新たなチャレンジが抱えるノウハウと人材不足の解消に向けて、町の外から専門的スキルを持つ複業人材を呼び込む事業者支援メニューを新たに設ける。制度の周知広報、人材活用を希望する事業者に対するヒアリングや個別プログラムの作成、マッチング前後の伴走サポートを行う。今回は、本事業のメニューであるデジタル観光コンテンツ制作やプロモーションに複業人材を積極的に取り入れ、関係人口創出のためのキックオフ事業として連動する。 【事業承継の支援】 複業人材の活用を進める一方で、町内事業者と関係人口を深化させるプラットホームを登録する。後継者問題の相談窓口の設置、関係人口とのマッチング機会の場づくり、マッチング後の手続きまでワンストップの伴走支援を行う。	西川ファン創出推進協議会	① 関係人口・課題解決型人材登録者数	人	10.00	42.00	26,300,000	13,150,000	令和4年9月	令和5年3月	初年度は、デジタル観光コンテンツの開発と運用体制の構築を中心に、事業の基盤整備が進められた。これにより、町外人材の参画や関係人口の可視化が想定以上に進展し、地域と外部人材をつなぐコミュニティ形成の礎構が確立された。一方で、移住や観光入込客数などの成果指標については現在化に至らず、事業効果は準備・基盤形成段階として評価される。
						② 移住者数	人	5.00	0.00					
						③ 観光入込者数	人	0.00	0.00					
						④ 新たな商品・サービスの開発、経営改善	件	1.00	3.00					

所管課	タイプ名	事業期間	事業（実施計画書）		実施主体	重要業績評価指標(KPI)				交付対象事業費	交付金充当額	事業開始年月	事業完了年月	効果検証結果 （KPI達成状況に応じた今後の対応等）
			概要	実施内容		項目	単位	目標値	実績値					
商工観光課	地方創生推進タイプ	令和5年度	【事業実施と検証】 デジタル観光コンテンツの実証実験を行い、その結果を検証するとともに、複業人材の活用と事業承継プラットホームの運用についてふりかえりを行う。特に、事業の円滑な推進を図るため、利用者のニーズを適切に反映させ、西川ファン創出推進協議会の連携・共創の体制強化を図る。	【デジタル観光コンテンツによる地域活性化】 制作したAI謎解きアプリの本運用を行う。西川ファン創出推進協議会において、その企画内容等について検証を行う。その検証に合わせ、謎解き素材の磨き上げのためのワークショップを継続開催する。また、アプリ利用者向けの観光商品の創出と、町内に新規のゲームスポットを作成し第二、第三の地域へ誘客対象地域を拡充するとともに、ウェブマーケティングによる集客を図る。 【複業人材活用の促進】 第一期で関わった関係人口に加え、デジタル観光コンテンツ制作における複業人材のマッチング事例を参考に、町内事業者にとって利用しやすい制度設計の修正と改善を行う。引き続き、制度の周知広報、人材活用を希望する事業者に対するヒアリングや個別プログラムの作成、マッチング前後の伴走サポートを行う。 【事業承継の支援】 事業承継プラットホームの稼働状況を町のSNS等を活用して広く周知する。これにより、オープンネームの事業承継を実現しながら、後継者問題の相談窓口の設置、関係人口とのマッチング機会の場づくり、マッチング後の手続きまでワンストップの伴走支援体制を強化する。	西川ファン創出推進協議会	① 関係人口・課題解決型人材登録者数	人	25.00	71.00	22,440,000	11,220,000	令和5月4月	令和6年3月	2年目は、取組の運用が定着し、関係人口の拡大や外部人材との連携が着実に進展した。デジタル観光コンテンツの認知拡大により観光面での波及も見られたが、来訪者数の増加は社会経済活動の回復や他施策の影響を含む複合的な要因によるものと考えられる。その中で本事業は、周遊促進や観光振興の効果に寄与し、誘客環境の向上に一定の役割を果たしたと評価できる。一方、移住への波及は限定的であり、段階的な取組の強化が課題として残った。
						② 移住者数	人	10.00	10.00					
						③ 観光入込者数	人	1,000.00	564,144.00					
						④ 新たな商品・サービスの開発、経営改善	件	2.00	2.00					

所管課	タイプ名	事業期間	事業（実施計画書）		実施主体	重要業績評価指標(KPI)				交付対象事業費	交付金充当額	事業開始年月	事業完了年月	効果検証結果 （KPI達成状況に応じた今後の対応等）
			概要	実施内容		項目	単位	目標値	実績値					
観光課	地方創生推進タイプ	令和6年度	【事業の再点検と自走に向けた準備】 デジタル観光コンテンツの充実に向けた再点検を行うとともに、複業人材の活用と事業承継プラットホームが有効に活用されるための最終な見直しを行う。また、将来にわたって自走していくことができるよう、町内外のパートナー企業等を積極的に取り込み、連携・共創の体制拡充を図る。	【デジタル観光コンテンツによる地域活性化】 誘客対象地域を町内全域へ拡大・拡充するため、新規ゲームスポットの制作を進めるとともに、最も来町の多い仙台隣市町との地域間連携も視野に、謎解き素材のさらなる磨き上げと洗い出しのためのワークショップを継続開催する。また、リピーター確保の点からも、連成者向けの観光商品の創出も手掛けながら、効果的な情報発信に努める。 【複業人材活用の促進】 複業人材の活用によるマッチングと課題解決を積み重ねながら、事業者の目線に立った制度と仕組みとなるように再点検する。また、複業人材活用の伴走サポートに加え、課題解決による新たな商品やサービスについても顧客獲得のための効果的な情報発信も行う。 【事業承継の支援】 引き続き、事業承継プラットホームの稼働状況を町のSNS等を活用して広く周知する。オープンネームの事業承継を深堀りしながら、複業人材の活用と連携した伴走支援により相談機能、マッチング機能を充実させワンストップの伴走支援体制を拡充する。	西川ファン創出推進協議会	① 関係人口・課題解決型人材登録者数	人	40.00	80.00	22,440,000	11,220,000	令和6年4月	令和7年3月	3年目は、関係人口の拡大に加え、地域との関わりの深化が進み、事業効果が広がりを見せた。デジタル観光コンテンツは継続的に活用され、回遊性の向上や滞在機会の創出を通じて観光振興に寄与する取組として定着している。また、関係人口を通じた地域課題への関与も徐々に具体化し、事業の実効性が高まっている。一方で、移住への直接的な転換は依然として限定的であり、受入環境や就業機会の整備など、移行を支える取組の充実が引き続き求められる。
						② 移住者数	人	20.00	3.00					
						③ 観光入込者数	人	2,000.00	34,923.00					
						④ 新たな商品・サービスの開発、経営改善	件	5.00	6.00					

所管課	タイプ名	事業期間	事業（実施計画書）		実施主体	重要業績評価指標(KPI)				交付対象事業費	交付金充当額	事業開始年月	事業完了年月	効果検証結果 （KPI達成状況に応じた今後の対応等）
			概要	実施内容		項目	単位	目標値	実績値					
観光課	第2世代交付金	令和7年度	【事業の高度化と自走を見据えた運用】 インバウンドを意識したデジタル観光コンテンツへ拡充するとともに、複業人材及び事業承継プラットホームの利用率へとアリングを行いながらその成果をとりまとめ、さらなる事業の波辺拡大を図るための普及啓発に注力する。また、事業の自走化に向けた組織内の役割を再確認し、連携・共創の体制充実を図る。	【デジタル観光コンテンツによる地域活性化】 インバウンド需要の積極的な取り込みを図るため、AI謎解きアプリが多言語に対応できるようデジタルコンテンツの更新を行う。この更新に合わせて、訪日観光客の満足度の向上を目指し、地域の受入環境や適切な情報発信のあり方を点検する。複業人材を含めた町内外の方々とフィールドワークを開催する。 また、引き続き町内全地域（13地区）での特色を活かした観光誘客のためコンテンツを追加制作する。 【複業人材活用の促進】 複業人材と受入事業者が、共に課題解決に向けて取り組んだプロセスや効果の分析と、ヒアリングによる成果のとりまとめを実施する。また、さらなる複業人材の受け入れ拡大につながるよう動画コンテンツの制作やセミナーを開催するなど情報発信、共有化を進める。 【事業承継の支援】 オープンネームの事業承継に対する理解と普及を進めながら、複業人材活用と同様に、導入期からの成功事例を共有できるよう動画コンテンツ等を制作し、相談からマッチングまでワンストップ窓口による事業者に寄り添った事業展開に注力する。	西川ファン創出推進協議会	① 関係人口・課題解決型人材登録者数	人	50.00	75.00	23,574,058	11,786,819	令和7年4月	令和8年3月	4年目は、事業全体が成熟段階に入り、関係人口のネットワークは安定的に維持されるとともに、質的な向上が図られている。観光面においても周遊促進の仕組みが定着し、誘客環境の底上げに継続的に寄与している。一方で、事業の効果発現が一定程度進んだことにより、新たな展開やさらなる発展に向けた工夫が必要な段階に移行している。今後は、これまでに構築した基盤を活かしつつ、関係人口から移住・定着への流れを強化し、持続的な地域活性化につなげていくことが重要である。
						② 移住者数	人	25.00	7.00					
						③ 観光入込者数	人	2,500.00	11,369.00					
						④ 新たな商品・サービスの開発、経営改善	件	8.00	3.00					

所管課	タイプ名	事業期間	事業（実施計画書）		実施主体	重要業績評価指標(KPI)				交付対象事業費 ※予定	交付金充当額 ※予定	事業開始年月	事業完了年月	効果検証結果 （KPI達成状況に応じた今後の対応等）
			概要	実施内容		項目	単位	目標値	実績値					
観光課	地域未来推進型	令和8年度	【事業の最大化と自走に向けた加速化】 本事業によるデジタル観光の進展を契機に、町内全域のデジタル化の実現を進めていくとともに、複業人材と事業承継支援メニューについては、商工業事業者のみならず、町民の職種向上など地域が抱える課題解決のための手段として最大化し、町独自の課題解決スタンダードをつくる。そのため、西川ファン創出推進協議会の自走に向けた動きを加速化し、連携・共創の体制を確立する。	【デジタル観光コンテンツによる地域活性化】 国内外の観光需要を逃さないためにも、社会の変化に対応した受入環境と誰が見てもわかりやすい情報の発信を可能とする町を挙げたデジタル化の実装のため、謎解き観光コンテンツに連動する接遇施設、飲食店、観光立寄施設等が行うキャッシュレス決済システムの導入を支援する。また、複業人材を含めた町内外の方々とのワークショップでは、観光地としての魅力を高めるため、地域の面的観光スポットの検証を重ねていく。 なお、町内全地域（13地区）でのコンテンツ作成に向け、引き続き新規ゲームスポットの作成を進める。 【複業人材活用と事業承継支援メニューの連携・融合】 複業人材と事業承継支援メニューについては、社会情勢の変化に応じて、2つの事業がより効果的・効率的な取組みとなるよう、PDCAサイクルによる点検と改善を継続する。また、事業の対象となる範囲を商工業者のみならず、まちづくりに係る関係団体などにも広げ、地域が抱える課題解決の手段として外部から人を呼び込む関係人口づくりのプラットホームとしての機能を確立する。	西川ファン創出推進協議会	① 関係人口・課題解決型人材登録者数	人	60.00		29,140,000	14,570,000	令和8年4月	令和9年3月	
						② 移住者数	人	30.00						
						③ 観光入込者数	人	3,000.00						
						④ 新たな商品・サービスの開発、経営改善	件	10.00						